

**実力編**  
**よくでるポイント講座**  
**人間の尊厳と自立**

**1**

# 第34回 問題1

著書『ケアの本質－生きることの意味』の中で、

「一人の人格をケアするとは、最も深い意味で、その人が成長すること、自己実現することをたすけることである」と述べた人物として、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 神谷美恵子
- 2 糸賀一雄
- 3 フローレンス・ナイチンゲール (Nightingale, F.)
- 4 ミルトン・メイヤーロフ (Mayeroff, M.)
- 5 ベンクト・ニィリエ (Nirje, B.)

Answer

1

※問題は一部改編、情報更新等を施しております

# ノーマライゼーション

## バンク-ミケルセン、ニイリエ



出題科目

1人の人物に  
3ポイント



学習日

月 日  
月 日

### 1 バンク-ミケルセン

- デンマーク、社会運動家（1919 - 1990）
- 社会省行政官時代に、知的障害児者の処遇の実態を問題視する
- 知的障害児の親の会の活動に賛同し、法律の制定に取り組む
- 制定に尽力した 1959 年法は、ノーマライゼーションという言葉が世界で初めて用いられた
- 「ノーマライゼーションの父」と呼ばれる



WORD

#### ノーマライゼーションの考え方

- 知的障害者を障害とともに受容し、普通の生活条件を提供する
- 障害を持っていたとしても、他の人と同様の権利を持つ一人の平等な存在である

資料: よくでる人物・年号2023  
飯塚慶子



# 合格勉強法

国家試験はマークシート方式

||

書けなくてよい  
スラスラ言えればOK

⇒試験当日書いて思い出す時間はない

⇒リハーサルは音で繰り返し行う